

団体名	ジュニア大会実行委員会	代表者	竹 森 始	記載者	竹 森 始
所在地(市区町村名のみ)	倉敷市				
活動目的	①ドッジボールを通じてスポーツの楽しさを伝える。 ②ドッジボールをスポーツとして確立し、JDBA統一ルールを普及する。 ③子どもたちの健全育成を図ると共にスポーツを通じ友情を深める。				
団体の紹介	今回の大会開催にあたり、上記活動目的のもと、岡山市内のドッジボールチーム(6チーム)の指導者、保護者により構成され、平成24年8月に結成しました。				
助成を受けての活動内容	岡山市、倉敷市を中心とする[小学生1～4年生の男女8人以上で構成する]15チーム(166人)が参加し開催されました。 大会は予選リーグとして、5チームを1ブロックとし、A～Cのブロックに分かれて各ブロック内での総当り戦(各チーム4試合)を実施。予選リーグの順位によりトーナメントの組合せを決定し、全チームにてトーナメントを実施しました。(但し、少しでも多くの試合が出来るようにと、1回戦敗退チームについては敗退チーム同士で1試合のみ交流戦を行いました。)トーナメント戦にて、優勝、準優勝、3位、4位のチームを決定しました。 ※各試合は、8人対8人で行い、5分1セットで行いました。 表彰式では、優勝、準優勝、3位、4位のチームに対し、賞状、トロフィー、副賞を各々授与しました。又、惜しくも上位入賞できなかったチームにも、頑張った成果として、敢闘賞(5チーム)を審判団より、チーム賞(6チーム)を運営チームより、賞品を授与しました。 優 勝 : 大福ドッジボールクラブ 準優勝 : 中央ドッジボールクラブ Jr 3 位 : 鹿田メタルジュニア 4 位 : 玉島フェニックス Jr				
助成を受けての成果	参加された各チームの選手たちは、ドッジボールの試合を通して他チームの選手との交流を深め合いながら1日楽しくすごせていました。又、本大会をキッカケに本格的にドッジボールをスポーツとして取り組もうと既存ドッジボールチームに所属する子どもたちが多々あったことも大きな成果でした。				
今後の活動の課題点	来年度以降も継続して本大会を開催するにあたり、新たな小学生選手に参加してもらうために ①より広く小学生に本大会を知ってもらうための宣伝活動(方法)をどうするか。 ②参加費を無料(又は少しでも安く)するためのスポンサーの確保。 などが課題となります。				
問い合わせ連絡先もしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど)	・岡山県ドッジボール協会 チーム理事 ・小学生ジュニアドッジボール大会 代表 ・倉敷ブラックファイターズドッジボールクラブ 代表				
	竹森 始 メールアドレス : takex391@yahoo.co.jp				

※ このページは、財団ホームページや印刷物などで公表される資料として使用される場合があります。  
 A4用紙1枚程度におまとめください。(他の報告書との重複可)  
 写真・チラシ・パンフレット(PDFもしくは、画像)等を添付していただいても結構です。